

藤華医療事務専門学校

2025年度 第2回学校関係者評価委員会 報告書

1. 日 時 2026年2月9日(月) 15:30～17:30

2. 場 所 藤華医療事務専門学校 校長室

3. 出席者 鯉越英夫委員、中村章徳委員、原勇人学校長

4. 次 第

(1) 学校長挨拶

(2) 委員挨拶

(3) 2025年度 第2回学校関係者評価委員会について

①令和7年度 重点指導目標に対する総括(まとめ)

- ・徳育、情操教育について
- ・資格検定試験の合格率について
- ・学生募集活動の状況について
- ・就職内定状況について

②令和7年度 学校自己点検・評価 教職員アンケート、学生アンケート

- ・教職員アンケート(60項目)、学生アンケート(20項目)

(4) 意見交換

①重点指導目標に対する総括について

- ・徳育、情操教育については、日常の教育活動からも教職員が意識を持って指導しており、自信をもって良い。
- ・資格検定試験については、取得数の多さを目指すのではなく、絶対取得すべき資格に絞って100%取得達成を目指して欲しい。
- ・10年前の学生とは違う点を考慮した募集活動を展開するべき。具体的で目に見える形で行動することが大切。OCに関しては、学校長がTOPセールス担当であること。しっかりと学校の強みをアピールして欲しい。
- ・「A I S A S」の法則をご存じだろうか？ アルファベットの頭文字を並べたもの。
Attention(注目・認知) Interest(興味・関心) Search(検索) Action(行動) Share(共有)
インターネット環境下で、消費者の購買行動プロセスを表したものです。

※学生募集活動を考えると

「認知」…何を学ぶ学校？ ⇒ SEO対策、SNSでの情報発信

「興味・関心」…面白そう？ ⇒ 第一印象

「検索」…みんなが楽しそう？ ⇒ 自ら情報を集める

「行動」…オープンキャンパスに行ってみようか？ ⇒ 行動に繋げる

「共有」…楽しかったので友だちに喋ろう！ ⇒ 口コミ

このような募集の順番で具体的な手立てを講じていく必要はあるのではないかと。

- ・就職活動における内定辞退等の原因は、学生との対話不足である。本人と家庭、そして教員との関係づくりを大切にして、多様な学生の指導を続けてもらいたい。

②学校自己点検・評価について

- ・教職員アンケート、学生アンケートともに昨年度と比較し、評価が上がっている項目が増えていることは、教育の質向上の成果である。継続して取り組んで欲しい。

(5) 令和7年度 学校関係者評価

- ・各評価委員に、項目(60項目)ごとに4段階評価を記入していただいた。